

私たちの税金、ムダなく 効率的に活かされるか

歳入

問 これまで瑞穂町郵便局跡地の固定資産税が減額とされてきたが、28年度は、**税務課長** 郵便事業というところで国の制度に基づき減額していたが、現地を確認し、28年度は減額しない方向で進めている。

福祉・健康

問 家族介護者支援介護タクシーサービス事業は、27年度、利用が少なかった。28年度は利用拡大のための検討をしたのか。

高齢課長 在宅で介護度4以上の歩行困難の方が利用できるサービスで、対象者は60名ほどいる。28年度は登録者を10名と見込んでいる。今後もケアマネージャーを通じPRに努め、利用度を高めたい。

問 母子保健費の健康診査等委託料増額の主な理由は、

健康課長 妊婦健診の項目にH I V抗体検査・子宮頸がん検診を追加する。予算は、H I V抗体検査は一人当たり1,230円、子宮頸がん検診は一人当たり3,400円、各225人分を見込む。

環境

問 可燃性残渣再資源化処理委託料が新規計上されている。この事業内容は、

環境課長 今までガラス、陶磁器、硬質プラスチックなどの不燃ごみは、破碎して最終的にリサイクルできないもののみ日の出町の処分場に埋め立てていたが、民間業者と契約して、全て路盤材やアスファルト合材などに資源化する。これにより、埋め立てごみはゼロになる。



ごみの分別作業をしている様子（リサイクルプラザ）

問 空き家等実態調査委託料941万円の内容は、

環境課長 町に即した形の空き家等判定基準を定めるための調査を行う。まず、複数の情報に基づき空き家候補リストを作成。その後、現地で外観調査・所有者アンケート調査などを実施して、空き家台帳・位置情報データ（地図）を策定する予定。

行政サービス

問 町のホームページをリニューアルする経費として約2,240万円計上しているが、その内容は、**秘書広報課長** 検索性を高めて、多くの方が利用しやすい画面構成にした。主な内訳は、各部署の端末から直接編集して、アップロードできる仕組みの導入に約1,000万円、デザイン構築に約520万円、人件費に約440万円など。

文化・教育

問 姉妹都市交流事業費が計上されているが、内容は、

企画課長 28年度はモーガンヒル市交流10周年となる。モーガンヒル市からは、記念式典を行いたいとして瑞穂町長と町議会議長が招待を受けているため、職員が随行し、訪問する予定。また、タイ王国コンケン市と友好交流に関する覚書を交わすことも計画している。



28年1月にタイ王国コンケン市を訪問した時の様子

問 フューチャースクール委託料が1,000万円に増額されているが、その内容は、

指導課長 新たに全小学校の6年生を対象に実施する。学級単位で行い、教科は算数。6月から30回程度を予定している。

安全・安心

問 町内には防犯灯が約1,900基あり、順次LED化が図られている。28年度の計画は、また今後どのように進めるのか。
地域課長 防犯灯のLED化は、防衛省などの補助金を活用しながら実施している。28年度は130基を予定しており、残りは約1,400基となる。これからも毎年100基と200基を基本として計画していきたい。



LED化した防犯灯

問 (仮称)石畑防災広場の整備費約6,450万円で、どのような整備を行うのか。
地域課長 多目的広場としては、ガスト舗装、周囲のメッシュフェンス、植栽、だれでもトイレなどを設置する予定。防災面としては、防災倉庫マンホールトイレなどを設置する予定。

まちづくり

問 青梅IC（インターチェンジ）研究会調査委託料が新たに計上されている。その内容は、

産業課長 青梅市、羽村市、瑞穂町の2市1町で研究会を設置する。圏央道が東名高速、東北自動車道に接続したことを受け、立地のメリットや商圏範囲などの調査を行う。新たな企業の進出による産業の活性化を目指す。



圏央道の青梅IC付近

問 景観モニュメント設置工事費約409万円の内容は、

都市計画課長 カワセミとタヌキ2基分を予算計上した。カワセミは残堀川沿いの繁殖地付近、狸はさやま花多来里の郷に設置する予定。

問 町営住宅の長寿命化計画に伴う経費を計上しているが、室内の傷みなどの対応や入居・退去時の浴槽釜などの整備撤去についてどのように考えているか。

管財課長 長寿命化計画推進として3~5号棟の屋上防水工事を行う。室内の経年劣化については退去時に修繕料で対応する。浴槽に関しては、計画の中で32年度から改修工事を予定している。